

ビーチバレーボールNEXT2021
第3回全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会

＜競技、審判上の確認及び注意事項＞

1. 試合形式について

- (1) 2021年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則に則り行います
- (2) 試合球は、男子ミカサ製、女子モルテン製とします
- (3) 男女各24チームによる、予選グループ戦(3チーム×8組)上位2チーム勝ち上がり後、男女16チームによる、シングル決勝トーナメントを行います
 - ・ 予選グループ戦は、1セットマッチ(28点先取)。デュースになった場合は、30点打ち切りとします
 - ・ 予選グループ戦の順位は、勝数・得失点率の順とします
 - ・ 決勝トーナメントは、1セットマッチ(28点先取)ノーキャップ
 - ・ 但し、決勝戦、3位決定戦は、3セットマッチ(第1、2セットは21点・第3セットは15点)で行います
 - ・ チェンジコートは両チームの得点合計が7の倍数でスイッチします。(3セットマッチは5の倍数)
- (4) 当日の天候等により、競技方法を変更する場合があります。
- (5) シードチームについて
 - ・ 大会実行委員会において、第1～第8シードを設けます

	【男子】	【女子】
〈第1シード〉	日本体育大学(小田・福嶋)ペア	産業能率大学(伊藤・野口)ペア
〈第2シード〉	鹿屋体育大学(八木・根来)ペア	神戸学院大学(山本・金元)ペア
〈第3シード〉	大阪大谷大学(中前・内田)ペア	松山東雲女子大学(篠藤・江原)ペア
〈第4シード〉	慶應義塾大学(安達・島田)ペア	産業能率大学(山田・オト)ペア
〈第5シード〉	茨城県立勝田工業高等学校(櫻井・長瀬)ペア	神戸常盤女子高等学校(松本・田中)ペア
〈第6シード〉	福岡県立八幡高等学校(小畑・藤田)ペア	福知山成美高等学校(江原・久岡)ペア
〈第7シード〉	東海大学付属諏訪高等学校(伊藤・水原)ペア	愛媛県立野村高等学校(水野・兵頭)ペア
〈第8シード〉	チーム三重(浅野・津田)ペア	チーム三重(前出・鈴木)ペア

- (6) コートオフィシャルは大会役員が行います

2. 競技進行に関する設定時間について

- (1) 設定時間を設けます。設定時間を過ぎた場合は、追い込みで行います
- (2) トスは試合開始(設定時間)5分前に各コート記録席にて行います
- (3) 公式練習は試合開始前、両チームの合同5分が与えられます
- (4) 公式練習には、当該選手及び有効に登録されたコーチ以外の参加は認められません
- (5) チームが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告されます

3. 競技の中断について

- (1) チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められます。尚、スイッチ時の給水のみは認められます
- (2) 当日の、天候等により、テクニカルタイムアウトを採用する場合があります
- (3) 試合中競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のメディカルタイムアウトが与えられ、もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となります
- (4) 体調不良による試合棄権の定義について
 - ※ 当日の検温において、37.5度以上の選手は基本的に試合に出場できません

4. エントリーについて

- (1) チーム受付は所定の時間に出場全チーム完了してください。受付を完了していないチームは棄権とみなされます
- (2) 選手の変更は、登録選手と有効に登録された補欠選手との交代のみ、大会1日目受付時に認められます。それ以降はいかなる理由でも認められません
- (3) コーチのベンチ入りは、有効にエントリーされた指導者登録を完了した有資格者とします
- (4) 公式練習には、登録されているコーチ以外の参加は認められません。補欠選手も公式練習には参加できません

5. ユニフォームについて

- (1) チーム内両方の競技者のスタイルは、形状、長さが同形、色が同色のものを着用しなければならない
※女子のユニフォームについては、長袖・短パンタイプは不可とします
- (2) 男子はタンクトップ、ノースリーブ(Tシャツは不可)を着用してください。また、パンツ丈(裾)は膝上10cm以上とします。女子の水着(下)のサイド幅は7cm以下とします。また、レギンスも不可とします
- (3) 競技者は、1番と2番のナンバーを前面(胸)と背面に表記しなければならない。ナンバーはユニフォームと対照的な色とする。尚、ナンバーが入っていない場合は、腕に明記してください
- (4) 競技者は下記条件の範囲でスポンサーロゴを印刷することができます
 - ・ タンクトップ…前面/最大300cm²・背面/最大300cm²
 - ・ トップス…前面/最大90cm²・背面/最大56cm²
 - ・ パンツ(サーフパンツ・ショートパンツ等)…全体(全面・背面)で最大300cm²
 - ・ キャップ、バイザー、サポーター、リストバンド…最大72cm²
- (5) プロトコルのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合となる場合があります

<申し合わせ事項等>

1. 試合当日、悪天候の場合でも必ず会場へ集合してください
2. 表彰式は、男女各優勝、準優勝、第3位チームは参加してください
3. 試合前の練習は、指定された場所以外では絶対にしないでください
4. 写真撮影について
 - (1) スチームカメラ、ムービーカメラの使用は一切禁止となります。携帯電話での撮影は可能です
※ 出場チーム関係者に限り、当該試合のみ、撮影許可申請により撮影が認められます
 - (2) 報道関係(スポーツ報道としての取材対象、大学報道としての取材対象)は、撮影許可申請により可能です
 - (3) 出場選手の権利を守るために、また、選手が試合に集中できるように本大会においてはこのように撮影について規制します
5. 受付、コート開放時間に、検温、健康チェックシートの提出、ユニフォームチェック(1日目)を終えてください
6. 大会1日目、予選グループ戦終了後、エキシビジョンマッチを行います。依頼された選手はご協力ください。また、出場選手の方は、ご観戦ください

<総務からの連絡事項>

1. 会場では盗難事故防止のため、所属品の管理、特に貴重品については十分注意し、各チームの責任において管理してください
2. 大会会場公園内は禁煙です。喫煙する場合は、公園外とし、マナーを守り、吸殻のポイ捨てはしないでください
3. ゴミは各チームで持ち帰ってください
4. 更衣については、必ず会場更衣テントで1名ずつ入室し行ってください
5. 男子、女子それぞれ選手席を設置していますので利用してください。その際、密にならないよう十分注意してください
※ 各チーム指定された場所使用してください
6. 大会中の怪我等の場合には、応急対応を行います。主催者はそれ以降の責任は負いません。大会本部、救護テントにおいて、医師又は看護師が待機していますので、体調不良等の場合はお申し出ください。尚、当日の出場選手の体調管理については各チーム十分注意してください
7. 大会期間中は常に本部からの連絡に注意し、公共の場を会場としていますので、十分マナー等に留意してください
8. 協力企業より、飲料水(飛騨の名水)のご提供があります。必要な方は大会本部、学連運営席まで取りに来てください
9. 前日練習について
 - (1) 15:30~16:30…大学
 - (2) 16:30~17:30…高校生、国体
10. レフリークリニック兼代表者会議について
日時: 2021年7月17日(土)9:50~
場所: 大蔵海岸公園「特設コート」
11. 開会式について
日時: 2021年7月17日(土)10:00~
場所: 大蔵海岸公園「特設コート」
12. 会場以外の過ごし方について
 - (1) ホテルから会場まで「専用マイクロバス」にて送迎を行います
 - (2) 外出時は常にマスクを着用し、手洗いうがいをこまめに行い、感染防止対策を心掛けてください
 - (3) 食事は感染防止対策を遵守しているお店に入店し、4人以上での会食はさけてください

<新型コロナ感染防止策及び遵守事項>

ビーチバレーボール大会開催時における留意点

(1) 大会参加における基本事項

- 1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を遵守すること
- 2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必要に応じて競技形式の変更や大会直前でも中止となる場合がある
- 3) 日頃から、マスクの着用、手洗いの徹底、アルコール等による手指消毒、ソーシャルディスタンス、「3つの密」を避けての行動など、感染防止対策を実践すること
- 4) 日頃から、睡眠、食事をしっかりと、生活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、スポーツ活動を行う前に必ず自身の体調チェックを行うこと
- 5) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をダウンロードし、感染拡大防止に努めること
[Http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoo_00138.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoo_00138.html)

(2) 大会参加時の遵守事項

- ・ 参加者は感染拡大防止のため、下記事項を遵守すること
 - ・ 下記事項を遵守できない場合、他の参加者の安全を確保する観点から、参加資格の取り消し、または途中棄権を求める場合がある
- 1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる(大会当日に確認を行う)
 - ① 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 2) マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
 - 3) こまめな手洗い、アルコール消毒等による手指消毒を実施すること
 - 4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
 - 5) 大会期間中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - 6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - 7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

(3) 大会参加の対応事項

- 1) 体調の確認
 - ・ 大会当日の受付時に、以下の事項を書面又は指定フォームから報告すること
 - ① 氏名
 - ② 大会当日の体温(必要に応じて検温を行う)
 - ③ 大会前2週間における下記事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱(概ね37.5℃)
 - イ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ウ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - エ 臭覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2) マスクの準備
 - ・ 競技中のマスク着用は参加者の判断によるものとするものの、参加受付、着替え、表彰式等の直接競技を行っていない間、特に会話をする時には、マスクの着用をすること
- 3) 競技中の注意事項
 - ・ プレー中も選手の接触機会を可能な限り減らすよう、以下の点を遵守すること
 - ① 試合前後、公式練習時においてもできるだけ密集・接触を避けること
 - ② 競技中のハイタッチは腕のタッチにとどめる
 - ③ ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える
 - ④ タオル、水ボトル、アイシングバッグなどは共用禁止とすること

以上